

第五十二回帝國議會
衆議院

鑛業法中改正法律案委員會會議錄(速)第四回

付託議案
鑛業法中改正法律案(砂田重政君提出)
鑛業法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和二年三月十五日(火曜日)午前十一時九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 増田 義一君

理事 青木 精一君

山田 又司君 坂井 大輔君

大城幸之一君 逆瀬川仁次郎君

三月十二日鑛業法中改正法律案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 藤澤幾之輔君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案(政府提出)

○増田委員長 是ヨリ政府提出ノ鑛業法中改正法律案ヲ議題ニ供シマス

○藤澤國務大臣 本案提出ノ理由ヲ簡單ニ説明致シマス、此改正ヲ必要ト致シマスル理由ハ、曩ニ大正十五年三月營業收益稅法ガ制定セラレマシタ、是ト共ニ營業稅法ガ廢止セラレマシタ、實質上營業收益稅ヲ以テ營業稅ニ代ヘマシタル關係上、鑛業法第八十二條中ノ營業稅モ、亦營業收益稅ニ改メナケレバナラヌノデ本案ヲ提出致シタノデアリマス、然ルニ本案ニ於テ「鑛業權者ニハ其鑛業ニ付營業稅及營業收益稅ヲ課セス」トシマシタノハ、一體ナレバ營業稅ガ營業收益稅ニ變ツタノデアリマス

カヲ、此處ニ在ル營業稅ト云フ文字ヲ削ツテシマツテモ宜シイヤウニ思ハレルノデアリマスケレドモ、樺太ニ於キマシテハ御承知ノ通り營業收益稅法ガ未ダ施行サレテ居リマセヌ、サウシテ是亦御承知ノコトデアリマスガ、樺太ノ租稅ニ付テハ別ニ特別立法ガアルノデアリマス、ソレハ明治四十年ニ法律第二十一號デ、樺太ニ於ケル租稅ニ關スル件第一條ニ「樺太ニ於テハ左ニ掲クル租稅ヲ賦課徵收ス」トアツテ其三項ニ營業稅ト云フ項ガアルノデアリマス、ソコデ内地ニハ營業收益稅法ハ施行サレテ居リマスガ、樺太ニハ施行サレテ居ナイ、サウシテ營業稅ト云フモノガ樺太ニハ特ニ設定サレテアルノデアリマス、而シテ鑛業法ハ内地ト樺太トヲ問ハナイデ施行サレテアルノデアリマシテ、營業稅ガ營業收益稅ニ變リマシタケレドモ、樺太ニハ營業稅ト云フモノガ存置サレテアルノデアリマスカラ、營業稅及營業收益稅ト致サナケレバナラヌ譯デアリマス、是ダケノ理由デアツテ、極ク簡單ナモノデアリマス

○青木委員 只今商工大臣ノ提案ノ理由御説明デ趣意ハ了解致シマシタ、唯御伺シテ置キタイコトハ、樺太ノ營業稅ト云フ別ナ法律ヲ内地ノ法律改正ニ準ジテ、營業收益稅ト云フ風ニ何故改正セラレナイノデアアルカ、ソコヲ御説明願ヒタイト思ヒマス

○藤澤國務大臣 是ハ一體ナレバ仰セノ如クニ改正スベキ筈デアッタノデセウト思ヒマスケレドモ、單ニ第一條ノ三項ノ營業稅バカリデアリマセヌデ、此法律中ニハ醬油稅ト云フモノモアル、是ハ此前ノ議會ニ於テ、稅制整理ノ場合ニ於テ、醬油稅モ改正スルコトニシテ提案致シタモノデアッタヤウニ記憶致シマスガ、ソレハ問題ガ起ツテ、御承知ノ通り撤回致シタノデアリマス、サウ云フ風ニ色々關聯スルモノガアルノデアリマスカラ、是等ノモノモ共ニ改正致スコトニナツテ居リマス

○青木委員 サウスルト樺太ノ稅制ハ、近ク改正セラル、御方針デアリマスカ、或ハ當分ハ何等カ特殊ノ事情ニ依テ、樺太ノ現行法規ヲ維持セラル、御方針デアリマスカ、其點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○藤澤國務大臣 此ノ議會ニ改正案ハ提出シテアリマス、唯此施行ハ昭和三年一月カラト云フコトニナツテ居ルノデアリマス

○増田委員長 別ニ御質疑ハアリマセヌカ——御質疑ガナケレバ直ニ決定致シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ」
○増田委員長 御異議ナイト認メマス、全會一致可決確定シタモノト認メマス
——本日ハ是ニテ散會致シマス
午前十一時十五分散會

昭和二年三月十六日印刷

昭和二年三月十七日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社